

全国最大規模コンペ 「住まいのリフォームコンクール」上位賞

2年連続受賞のご報告

このたび三友工務店は、日本最大規模のリフォームコンペ「第42回住まいのリフォームコンクール」において、「審査員特別賞」を受賞いたしました。昨年に続き2年連続での上位賞受賞となります。このような名誉ある評価をいただけたことを、心からありがとうございます。

今回の受賞は、お施主様をはじめ、携わったスタッフ、協力会社の皆さまなど、多くの方々の支えによって実現したものです。今後も地域の皆さまに長く愛される「いい会社」を目指して、さらなる技術向上と丁寧な対応を続けてまいります。



2025年10月6日に東京で表彰式が行われ、当社を代表して設計を担当した内田さんが登壇しました

住まいのリフォームコンクールについて

住宅リフォームの普及促進と品質向上を目的に、公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センターが主催、国土交通省や公的機関なども後援に名を連ねる全国規模のコンクール。1985年の創設以来今年で42回を迎え、今回は全国から296件の応募が寄せられました。

2025 | 令和7年の上位賞受賞作



「第42回住まいのリフォームコンクール」審査委員特別賞

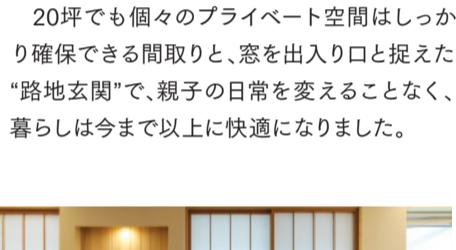
「小さく豊かに〈実家リノベーション〉」熊本市M様邸



日当たりの良い南側にLDKを配置し、そこから各部屋や水回りにアクセスできる。親と子のプライバートを確保できるように程よい距離感をもたらしました

審査委員の講評

「将来維持管理していく規模のまま、生まれ育った住まいを質の高いストックへと再生させた作品」との評価をいただきました。



高齢になったご両親との同居を決意されたお施主様が、個々の暮らしや趣味を尊重しながら、友人も気軽に集える“新しい家族のかたち”を実現された築48年平屋のフルリノベーション。

将来維持管理していく規模にするため、あえて大きな増築はせず、スケルトン状態にして耐震補強と断熱改修を実施。すべての天井・壁・床に断熱充填、気密工事を施し、3層ガラス樹脂窓を採用することで、省エネ、健康にも配慮しています。

20坪でも個々のプライベート空間はしっかりと確保できる間取りと、窓を出入り口と捉えた“路地玄関”で、親子の日常を変えることなく、暮らしは今まで以上に快適になりました。



【ご施主様からのご感想】

「個」を大切にした間取りの快適さ、暮らしやすさはもちろん、断熱性能の高さは想像以上でした。短時間で家全体が温まるため、以前のように真冬でも一日じゅうエアコンをつけていましたがなくなりました。両親も快適に過ごしており、リノベーションして本当に良かったと満足しています。

詳しくはホームページの竣工事例をご覧ください >

2024 | 令和6年の上位賞受賞作



「第41回住まいのリフォームコンクール」

一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞

「祖母から孫へ 世代を超えて住み継ぐ住まい」熊本市W様邸

祖母が暮らしていた築40年木造2階建ての家を、子育て中の孫夫婦が住み継ぐためのリフォームです。

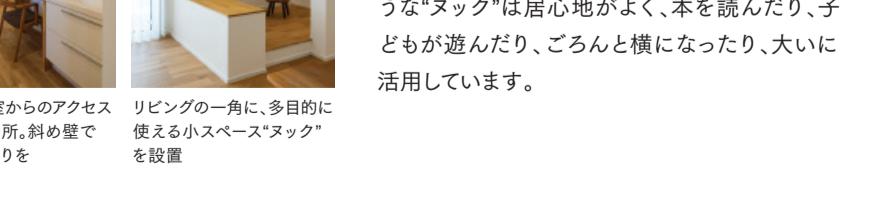
断熱・耐震性能を向上させ、窓にペアガラスを採用。日当たりの良い和室2間と縁側を合わせ、26帖の開放感あふれるLDKを実現。

動線は、水回りの集約&回遊式でコンパクトにして家事をスムーズに。以前のDK部分を主寝室とし、将来子どもが巣立った後も改修なしで平屋のように暮らせるよう配慮しました。

BEFORE

フルスケルトン状態

AFTER



【ご施主様からのご感想】

広くて明るく段差のないLDKに子どもも大喜びで、毎日のびのびと過ごしています。大窓のある大空間でも、断熱改修のお陰で寒さを感じません。ペアガラスなので結露もゼロ。隠れ部屋のような“ヌック”は居心地がよく、本を読んだり、子どもが遊んだり、ごろんと横になったり、大いに活用しています。

詳しくはホームページの竣工事例をご覧ください >

他にも受賞歴多数。これまでの受賞歴はこちらから >